



礼儀作法は剣道で磨いた。

火の国阿蘇の
恵みのブランド

灸 zen A s o C i t y

内牧温泉は、地下深いところの

花崗岩の地熱によって温められる「花崗岩性温泉」だ。

ナトリウムや重炭酸などの成分を多く含むと知られ、

どの宿も、この湯に惹かれて訪れる客が多い。

湯の宿入船は全七室という小ぢんまりした宿で、

宿泊客よりも地域の人びとに町湯として親しまれるほうが多く、

「いかにも内牧らしい湯」という評判は高い。

女将の米村直美さんは小学生のときから剣道に励み、

高校時代は三段まで昇りつめた。

武道の基礎である礼儀作法は、この仕事の基礎でもある。

夫が九州各地を調理師修業して歩いてきたころから支えてきた。

いま入船の料理長としての彼の手仕事を、

言葉少なくこう誉める。

「なんてきれいなんだろう、といつも思います」

湯の宿入船 米村直美

あるがまま、という貴さ。

人と自然が共作する阿蘇。